令和元年度事業報告

事業の基本的取り組み方針

公益財団法人として、デザインによる魅力ある都市空間の創出に関する調査研究等、人材育成・普及、顕彰・啓発等の事業を着実に実施し、美しく風格のある景観、潤いのある豊かな生活環境を備えた個性的で活力のある地域社会の実現に貢献することを目指し、以下のとおり取り組みを行った。

１．魅力ある都市づくりのためのデザインに関する調査研究・技術開発及びこれらの成果の普及

○（仮称）「58 Public Spaces in Tokyo – Cooperative Design for New Urban Infrastructures」に関する書籍出版に向けて、日建設計と共同で取り組んだ。

○研究合同部会の開催

令和元年６月 21 日（金）に都市計画会館において開催した。各研究部会長から平成３０年度の研究報告と令和元年度の研究テーマの説明などが行われた。

併せて、大分大学理工学部　姫野由香助教より「変容する大分市中心市街地の都市計画とこれからのまちづくり」と題して特別講演が行われた。

〇神戸市への講師（専門家）派遣

令和元年１１月２７ 日（水）に、「魅力的な公共空間整備のために　-長崎市景観専門監に学ぶ-」とのテーマで、長崎市景観専門監　高尾　忠志（九州大学准教授）による講演が行われた。参加者は、神戸市職員 50 名強。

（１）デザインの優れた都市空間の創出、改善に関する調査研究等

①良好なまちなみ・景観を備えた都市空間の創出に関する調査研究

都市情報研究部会（一木部会長）において、良好なまちなみ・景観を備えた都市空間の創出に関する今後のデザインの課題の研究のため、大分駅周辺（大分市及び大分大学姫野助教との意見交換）、日本橋ムロホンの界隈創生（三井不動産の取組）などの現地調査を実施するとともに、大分駅南地区（都市景観大賞(「都市空間部門」)受賞地区）について、人を笑顔にする「大分いこいの道」の日常風景をテーマとして、フォトコンテストを実施した。併せて、都市情報部会フォーラムを令和２年１月３０日（木）に次のとおり開催した。（参加者：５５名、於：エッサム神田・会議室）

〇テーマ：「日本橋の街づくり」

〇講師：町田収（三井不動産㈱日本橋街づくり推進部事業グループ）

②歩いて楽しい都市空間の創出に関する調査研究

アーバンリフォーム部会（遊佐部会長）において、「歩いて楽しい、安心・安全な、あしたのまち」を基本テーマに、交通機関と連携した駅前空間や広場、歩行者の中心軸となる道路空間の再整備、水辺沿いの歩行者空間の再整備など、地域特性に応じた公的空間のありかたや活用の仕方を調査検討するため、大阪（中之島、とんぼりリバーウォーク、湊町リバープレイス、グランフロント大阪など）、姫路（姫路駅前など）、京都（四条通り、京都駅前など）での現地調査を実施した。

（２）デザインによる社会テーマに対応した都市環境の創造、改善に関する調査研究等

デザインによる地域活性化を促進する都市環境の創出に関する調査研究

魅力ある創造的な都市地域・空間の再興を推進する方策を調査研究するため、「地域デザイン戦略に基づくまちづくり推進会議」（略称：ＡＰＳ研究会（Action for Public Space））「都市＋デザインフォーラム」を次のとおり開催した。

①「都市＋デザインフォーラム」（７月、９月二回、１１月、１月開催）

１）第２４回：「乙川リバーフロント整備の新たな展開に向けて　～より魅力ある観光資源をめざして～」（参加者：１０名、於：udc 会議室）

〇日時：令和元年７月３０日（火）１５時から１７時

〇講師：岡崎市都市整備部まちづくりデザイン課　成瀬　晋　主任主査

２）第２５回：「高蔵寺ニュータウンの再計画」（参加者：４０名、於：都市計画会館）

〇日時：令和元年９月１０日（火）１５時から１７時

〇講師：中部大学工学部都市建設工学科　服部敦教授

３）第２６回：「これからの街づくりに求められるものは　～『都市の多様化とイノベーションの創出に関する懇談会』中間とりまとめを踏まえた　今後目指す街づくりの方向について～」（参加者：６０名、於：都市計画会館）

〇日時：令和元年９月２６日（木）１５時から１７時

〇講師：国土交通省都市局市街地整備課　渡邉浩司　課長

４）第２７回：「歩行回遊を測る」（参加者：１５名、於：udc 会議室）

〇日時：令和元年１１月２２日（金）１８時～２０時

〇講師：一般財団法人計量計画研究所　石神　孝裕　部門長

５）第２８回：「ストリート文化の創造と都市のイノベーション」

（４５人、於：都市計画会館）

〇日時：令和２年１月２８日（火）１５時～１７時

〇講師：横浜国立大学　交通と都市研究室　三浦詩乃助教

（３）デザインにおける景観パーツ等の活用に関する調査研究等

①都市空間におけるサインの活用に関する調査研究

コミュニティサイン部会（中野前部会長・濱中部会長）において、サイン実例と用語集「サイン計画辞典」を、令和元年１１月より udcHP に掲載するとともに、「デジタルサイネージ」に係る情報収集を上野・秋葉原で実施（主にアナログ情報との比較・差異化の検討のための基礎調査）

併せて、サインなどについて、認定都市プランナーと意見交換などを実施（三回実施）

第一回：令和元年５月２４日（金）１５時から１７時（於：udc 会議室）

第二回：令和元年７月２２日（月）１５時から１７時（於：日本デザインセンター）

日本デザインセンター　色部義昭氏 「地域ブランディングとしての公共サイン」

⇒講演で取り上げられた主な事例：市原市湖畔美術館プロジェクト、東京都現代美術館プロジェクト、富山県立美術館サインプロジェクト、天理駅前広場サイン、須賀川市民交流センター（テッテ）、市原アートミックスロゴ、大阪メトロプロジェクト、国立公園プロジェクト、銀座プロジェクトなど

第三回：令和元年９月５日（木）１５時から１７時（於：udc 会議室）

富山国際大学現代社会学部観光専攻　助重雄久教授

「わかりやすい案内サイン・地図とその活用の方向性」

⇒講演で取り上げられた主な事例：対馬、金沢、京都、富山など

②都市空間における景観パーツの評価手法に関する調査研究

都市情報研究部会を設置し、良好なまちなみ・景観を備えた都市空間の創出に関する今後のデザインの課題の研究などを行った。（再掲）

（４）国・地方公共団体による都市空間デザインの向上の推進に関する調査、研究

大分市より、Ｈ２９・３０年度に引き続き、「祝祭の広場」の利活用に係る次の検討業務を受託し調査を実施した。

・「（仮称）大分市中心市街地祝祭の広場利活用に係る利用基準等検討業務委託」
・「祝祭の広場利活用に係る管理運営者方式検討業務委託」

２．魅力ある都市づくりのためのデザインに関する人材育成、技術の普及のための講習会等の開催、図書の刊行、情報交換等

（１）講習会等の開催

①都市づくりと景観行政講習会（参加者：３５人、於：剛堂会館）

日　時：令和元年６月２４日（月）13:３0~17:00

テーマ・講師

１）「景観まちづくりの最近の取り組み」
国土交通省都市局　公園緑地・景観課
景観・歴史文化環境整備室　課長補佐　竹之内　優

２）「久々利城跡整備活動（岐阜県可児市）の取り組み」
可児市　建設部都市計画課　主事　川原　侑馬

３）「新たなにぎわいづくりの取り組み」
編集者、「合同会社千十一編集室」代表　影山　裕樹

②都市デザイン実務講習会（参加者：４５人、於：エッサム神田・会議室）

日　時：令和元年 11 月２6日（火）　13：００～17：00

テーマ・講師

１）「大船渡（岩手県）の市街地再生にみるこれからのまちづくりのヒント」
株式会社キャツセン大船渡　取締役　臂徹

２）「不確実性としての都市デザイン　～予定調和からのまちを救おう～　」
東京工業大学　環境・社会理工学院　教授・工学博士　齋藤　潮

３）「居心地のよいプレイスメイキングとは？」
登録ランドスケープアーキテクト、㈱ロスフィー取締役、
工学院大学建築学部非常勤講師　JLAU常任理事　保清人

③国内先進都市の現地見学会（都市景観大賞受賞地区などで実施）

ｉ）第１回：「長崎市景観まちづくり」研修会（参加者：１１名）

現地視察場所：眼鏡橋橋詰広場交差点、ししとき通り、湊公園、出島表門橋・公園

講　師：長崎市景観専門監　高尾忠志、同市景観推進室の皆様

開催日：令和元年７月２４日（水）13：30～１８時

ⅱ）第２回：「女川駅前レンガみち周辺地区」現地見学会など（参加者：１２名）

場　所：女川駅前レンガみち周辺地区

講　師：上條慎司：小野寺康都市設計事務所、山本琢人：女川町復興まちづくりコーディネーターJV、 磯部哲也：女川町商工会、佐藤友希：女川町

開催日：令和元年８月２９日（木）　15：30～１７時半、同月３０日（金）９時～１０：３０

（２）機関誌の発行等による情報の発信・交流

下記により機関紙（第３８号）を発行した。

【特集テーマ】「都市デザイン・公共サインを展望する」

特集論文

１）都市デザインの今後を展望する

西村幸夫（神戸芸術工科大学教授）

２）新しい時代の都市デザインと土木

平野勝也（東北大学災害科学国際研究所　情報管理・社会連携部門　准教授）

３）現場主義の都市デザインーこれまでとこれから

小野寺康（小野寺康都市設計事務所）

４）永井荷風が描いた体感できる街空間

南明日香（相模女子大学　学芸学部　教授）

５）LRT と都市デザインの将来

齋藤潮（東京工業大学　環境・社会理工学院　教授）

６）アーバニズムとアーバニスト　成熟していく都市の循環的な都市デザイン像を求めて

中島直人（東京大学大学院　准教授）

７）まちづくりの成果を垣間見るデザインとサイン

前川裕介（加賀まちづくり協議会事務局長）

８）SDA 賞から公共サインを振り返る

五十嵐太郎（建築史・建築批評家）

賛助会員情報

積水樹脂株式会社

浜中辰也（マーケティング部マーケティンググループ長）

udc 活動報告

加えて、会報[都市＋デザイン]を発行（５月，７月，９月，１１月，１月，３月）、ホームページによる情報提供を行うとともに、通称メルマガ（「都市＋デザイン通信」）を、原則、毎月１のつく日（１日、11 日、21 日）に発行し、都市デザインに関するイベントや施策動向などを適時情報発信（公共団体などからの情報を適宜掲載）を行った。

（３）景観行政ネットの運営

景観計画一覧、景観関連条例一覧などの情報提供行った。

３．魅力ある都市づくりのためのデザインに関する顕彰・啓発等

（１)都市景観の日事業の実施（都市景観大賞）

景観や街づくりを推進する地方公共団体や公益法人等と共同で「都市景観の日実行委員会」を組織し、都市景観大賞の企画、募集、運営を行い、実行委員会のとりまとめを行った。令和元年度都市景観大賞については、令和元年 6 月 14日（金）に開催した「まちづくりと景観を考える全国大会」で表彰した。また、令和２年度の都市景観大賞の募集を行い、審査委員会による選定を行った。

◆以下受賞地区については国土交通省公表（日時未定）◆

＜令和２年度都市景観大賞受賞概要＞

【都市空間部門】

「大賞」（国土交通大臣賞）

〇南町田グランベリーパーク地区（東京都町田市）

・町田市

・東急株式会社

・東急電鉄株式会社

・株式会社東急レクリエーション

・株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツ

・株式会社東急設計コンサルタント

・株式会社 LLT（ラグアルダ・ロウ・棚町建築事務所）

・Fd　LandScape

・ティーハウス建築設計事務所

・株式会社森緑地設計事務所

・株式会社レジファインクリエイト

「優秀賞」（「都市景観の日」実行委員会 会長賞）

〇奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観（国選定重要文化的景観）

（島根県仁多郡奥出雲町）

・奥出雲町

・奥出雲町教育委員会

・奥出雲町農業遺産推進協議会

・奥出雲町文化体験実行委員会

・公益財団法人可部屋集成館

・公益財団法人絲原記念館

・一般社団法人奥出雲地域活性化プロジェクト

・大原新田棚田保全管理委員会

○尾道市景観地区（尾道・向島歴史的風致地区）（広島県尾道市）

・尾道市

○徳山駅周辺地区（山口県周南市）

・周南市

・周南市中心市街地活性化協議会

・山口県建築士会徳山支部

○北大東島の燐鉱山由来の文化的景観地区（沖縄県島尻郡北大東村）

・北大東村

・北大東村教育委員会

・中部大学都市デザイン研究室

・株式会社国建

・株式会社与儀組

・うふあがり島景観協議会

【景観まちづくり活動・教育】

「大賞」（国土交通大臣賞）

〇北斎通りまちづくりの会の取り組む景観まちづくり活動

・北斎通りまちづくりの会

「特別賞」（「都市景観の日」実行委員会 会長賞）

〇相模湾沿岸地域の 40 余団体の市民組織等による邸園等の利活用を通じた保存啓発活動

・湘南邸園文化祭連絡協議会

「優秀賞」（「都市景観の日」実行委員会 会長賞）

〇まち歩きのユニバーサルデザインプロジェクト黒石 2017～2019

・青森県建築士会 南黒支部

〇山形県金山町の夜間景観づくり

・東京都市大学建築学科小林研究室

・山形県金山町

（２）まちづくり・都市デザイン競技の実施

「まちづくり月間全国的行事実行委員会」と共催で、良好な景観を備えたまちづくりの計画・設計技術及び公共デザインの向上を図るため「まちづくり・都市デザイン競技」を実施した。

２０１９年度（春日井市高蔵寺 NT）の大臣賞受賞地区を令和元年６月 15 日に「まちづくりと景観を考える全国大会」で表彰した。

令和２年度は愛知県岡崎市「岡崎城周辺地区」（約 80ha）を対象として行い、令和２年３月 12 日に審査委員会を開催し、応募総数 54 組について審査し、表彰対象を選定した。

◆以下受賞地区については国土交通省公表（日時未定）◆

＜令和２年度まちづくり・都市デザイン競技受賞者＞

〇国土交通大臣賞（1 点）・・・小林 洸至（アオイ設備工業株式会社（岡崎市））

〇まちづくり月間全国的行事実行委員会会長賞（1点）
横山 紗英 他１０名（中央大学研究開発機構 グリーンインフラ研究室）

〇（公財）都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞（1点）
村上 修一 他９名（滋賀県立大学環境学部環境建築デザイン学科ほか）

〇奨励賞（2点）

・坪内 健 他２名（北海道大学大学院工学院ほか）

・川上 周造 他５名（株式会社竹中工務店ほか）

〇岡崎市長特別賞（1 点）・・・上林 就 他３名（東京大学工学部社会基盤学科ほか）

（３）デザインに関する顕彰・啓発に関する活動への協力

次の活動等に協賛した。

① 令和元年度「都市景観の日実行委員会」

事 業 都市景観大賞の募集・選定・表彰

②令和元年度まちづくり月間全国的行事実行委員会

日　時　令和元年６月１日～6月 30 日

主催者　国土交通省、都道府県、市町村

③「土木学会デザイン賞」

主催者　土木学会景観・デザイン委員会

４．会議の開催

(1) 第５０回理事会（書面表決）

日　時　：平成３1年４月２２日

議案等

第１号議案　理事会の開催について

第２号議案　評議員会の開催決議について

(2)第４４回評議員会（書面表決）

日　時　：　平成３1年４月２５　日

議案等

第１号議案　理事の選任について

(3)第５１回理事会

日　時　：　令和元年５月２３日（木）16 時～17 時

場　所　：　東京都文京区　udc 会議室

議案等：

第１号議案　平成３０年度事業報告（案）及び決算（案）の承認について

第２号議案　定期評議員会の招集について

報告事項

(４)第４５回評議員会

日　時　：　令和元年６月１０　日（月）15 時~16 時

場　所　：　東京都文京区　udc 会議室

議　案　：

第１号議案　平成３０年度事業報告（案）の報告について

第２号議案　平成３０年度決算（案）の承認について

報告事項

(5)第５２回理事会（書面表決）

日　時　：　令和元年８月２２日

議　案　：

第１号議案　賛助会員の加入について

(６)第５３回理事会

日　時　：令和２年３月５日（木）16：00～17：00

場　所　：　東京都文京区　udc 会議室

議案等

第１号議案　　令和２年度事業計画及び収支予算（案）について

第２号議案　　定期評議員会の招集について

報告事項　　1）職務執行状況報告について

2）令和元年度資金運用の経過について

(７)第４６回評議員会

日　時　：　令和２年３月２４日（火）１３時～１４時

場　所　：　東京都文京区　udc 会議室

議案等

第１号議案　　令和２年度事業計画及び収支予算（案）について

報告事項　　1）職務執行状況報告について

2）令和元年度資金運用の経過について